

# 閑話休題

＜カンワキュウダイ＞

閑話休題：無駄話をやめて、話の本題に入ること。ヒマさえあれば無駄話ばかりしている編集室ですが、たまには大切なことも語ります。

京都議定書の議決以降、日本の排出ガスはマイナス6%どころか増加していることをご存知ですか？今回は地球温暖化に対して私達がすぐに実行できて効果的な「うちエコ」のお話。

## 二回目の本題

# エコの意識

今年1月から、一部のスーパーではレジ袋有料化が始まりました。また、北極の氷が解け絶滅の危機が近づくとホッキョクグマの映像を頻繁に目にするようにもなりました。深刻化の一途を辿る地球温暖化。いま、企業・国・世界規模で、具体的な対策が取られはじめています。

「このままだと100年後には気温が6度上がり海面が90センチ近く上昇する」「いま現在1秒間にサッカー場1面分の森林が失われている」と言われて、ピンとこない人も少なくないでしょう。自分ひとりが今ここで車のエンジンをかけたままコンビニに入っても「別にいいか」という気持ちが多くの人々の心にちょっとだけ残っていることも否定できません。

自然豊かなこの秋田にいながら、今日から急に「地球温暖化の本質を理解し危機感を持ちなさい」と言われても、なかなか実感にくいのは無理からぬことです。しかし、多発する自然災害や今年の暖冬などの日常を顧みれば、母なる地球の包容力は使い果たされて力尽き、

スーパーから家までの短時間で一生を終る袋がある。

悪化の速度に拍車がかかっていることは誰の目にも明らかです。私たちがこのままのライフスタイルを維持することは、近い将来でもすでに困難なのです。

私達が今すぐにもできること。「地球のため」なんて壮大な目標を掲げるとすぐに息切れしてしまうから、まずは自分の今の生活を守るための「エコ」な「エコ」から始めませんか？テレビは主電源を切って電気代を節約するとか、レジ袋を断ってムダなゴミを持ち帰らないとか、「自分のために」やってみる。自分がトクしたら嬉しい。それが環境のためになれば嬉しい。自分のための「エコ」が集まって、いつのまにか大きな「エコ」に。実は、いちばん効果的な地球温暖化対策だったりするんです。

秋田県発行の「エコ家計簿」という冊子を見つけました。環境とおサイフにやさしい情報が詰まっており、エコを日常生活で実践・書きこみできるノートです。あなたの「うちエコ」にお役立てください。  
発行：秋田県生活環境文化部環境あきた創造課  
秋田県のWEBからダウンロードもできます  
<http://www.pref.akita.lg.jp>

テイカップ編集室は、「チーム・マイナス6%」の活動に参加し、家の中で簡単にできる「うちエコ！」ライフを読者のみなさまにも提案します。

## 「うちエコ！」とは

地球温暖化防止のための国民運動「チーム・マイナス6%」では、この冬、「ウォーム ビズ」の取組を「オフィス」から「家」の中にもまで広げ、また、暮らしの中に環境技術が活かされた製品や住宅設備を取り入れるなど、衣食住を通じて「家」の中からできる温暖化対策「うちエコ！」を推進しています。

### 衣

の「うちエコ！」



オシャレにできるうれしい「うちエコ！」スタイル

家でもオシャレに「ウォーム ビズ」を楽しんで、あなたの“ぬくぬく”をキープしましょう。

- ・タートルネックセーターの上にシャツやワンピースを着てみよう。
- ・スカートの下にスパッツやジーンズを履いてみよう。
- ・カーディガンをはおってみよう。
- ・保温効果の高い下着、毛糸のショーツ、防寒インナーなどを活用しよう。

### 食

の「うちエコ！」

食事の工夫で心も体もぽっかぽか

冬の食事は、体の中から温まる食材を使ったり、調理方法を工夫してみましょう。



- ・温野菜サラダや味付けに唐辛子など発汗作用のある食材を加えよう。
- ・鍋を食べて一家団らん、心も体も温まろう。
- ・鍋を火にかけるときは、鍋底から炎がはみ出さないように気をつけよう。
- ・お買い物には、マイバッグやふるしきを持参しよう。

### 住

の「うちエコ！」



毎日の暮らしの中には省エネの素がいっぱい

製品の選び方や使い方、住宅設備に注目すると、知らぬ間に節約できたり、家事が楽になることで、時間や家計にゆとりが生まれます。

- ・家電はマメに電源を切ろう。
- ・エアコンのフィルター掃除は定期的に行なおう。
- ・あかりを替える時は省エネ6長持ちの蛍光灯を選ぼう。
- ・高断熱や高气密の住宅で省エネライフを心がけよう。

過度な暖房に頼らず、室温20°Cで暖かく暮らしましょう。

みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

<http://www.team-6.jp/>